

本棚制作レポート作成 評価規準

目標	
自分の作品について、工夫した点を表現することができる。 自分の作品や作業内容を振り返り、評価し、工夫したことや改善点を考えることができる。	
評価のポイント	
【思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度】 ・書かなければいけない項目を不足なく記入している。“工夫したこと”は、何をどう工夫したのかが具体的に記入している。“来年の1年生にアドバイス”は、自分の難しかったと感じたこと・失敗したことを、どのようにしたら失敗しないかを考え、表現している。 ・画像もつけながら、見やすくまとめられている。	
評価規準	
A(80%以上) 十分満足できる	本棚制作を振り返り、工夫したことや改善点を、具体的・論理的に考えられている。 画像をつけて、見やすくわかりやすくレポートを作成している。
B(50%以上80%未満) おおむね満足できる	本棚制作を振り返り、工夫したことや改善点を考えられているが、具体的・論理的ではない。または、工夫したこと・改善点のどちらか一方しか考えられていない。 画像がなく文章のみで、見やすくレポートを作成できていない。
C(50%未満) 努力を要する	本棚制作を振り返ることができない・していない。未提出。

提出遅れは減点。